

IWAMI Contemporary
Art Exhibition


アートがつなげる人々と自然

岩美現代美術展

記念誌

From 2009 to 2024





豊かな海と山と温泉に恵まれた 鳥取県岩美町をアートで表現した「岩美現代美術展」

世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパークの代表的スポット、浦富海岸と1200年の伝統を刻む因幡最古の出で湯の岩井温泉を有する鳥取県岩美町において、「アートがつなげる人々と自然」をテーマに、「岩美現代美術展」を2010年から開催。

海外や日本の美術家を招聘してのアーティスト・イン・レジデンス（現地滞在型制作）方式による作品制作発表と、アートによる地域創造についての公開シンポジウムやワークショップなどを企画しています。

発行にあたって

岩美町長 長戸 清

このたび、第15回岩美現代美術展の開催を記念して、アーカイブ記念誌が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

「アートがつなげる人々と自然」をテーマにしたこの美術展では、過去15回の開催で国内外の作家様にご来町いただき、アーティスト・イン・レジデンス方式（滞在型制作）で数多くの作品を制作していただきました。

この記念誌には、岩美町の自然や人との出会いから生まれた貴重なアート作品の数々が収録されています。また、美術展の記録や関係者のエピソードからは、町内外から訪れた参加者の皆さまが、アート作品を中心に賑わう様子が窺えるとともに、参加者・関係者の皆さまの岩美町への熱い思いが感じられます。

岩美現代美術展実行委員会の皆さまのご尽力により発行された記念誌がより多くの皆さまの目に触れ、この記念誌で美術展を振り返ることを通じ、町民の皆さまが改めて芸術文化に触れる機会となり、地域の魅力を再発見するとともに、地域における文化芸術活動の活性化につながることを願っております。

発行にあたり、ご協力いただいた関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

Contents

1	発行にあたって	岩美町長 長戸 清
3	岩美現代美術展のこと	岩美現代美術展実行委員 初代実行委員長 小山勝之進
4	岩美現代美術展のあゆみ	岩美現代美術展実行委員 実行委員長 油浅郁夫
5	第1回 岩美 人・文化・芸術祭プロジェクト	
7	第2回 岩美国際現代美術展 ―鳥取の人と自然	
11	第3回 岩美国際現代美術展	
14	第4回 岩美芸術祭	
17	第5回 岩美現代美術展	
20	第6回 岩美現代美術展	
23	第7回 岩美現代美術展	
26	第8回 岩美現代美術展	
29	第9回 岩美現代美術展	
32	第10回 岩美現代美術展	
35	第11回 岩美現代美術展	
39	第12回 岩美現代美術展	
42	第13回 岩美現代美術展	
45	第14回 岩美現代美術展	
48	第15回 岩美現代美術展	
51	招聘作家コメント	
53	岩井ゆかり協力隊のあゆみ	
54	コレクション展	
56	新聞記事	
59	ケーブルテレビ岩美町チャンネル	

岩美現代美術展のこと

岩美現代美術展実行委員

初代実行委員長 小山勝之進

岩美現代美術展は、すでに国内外で活動されていたランドアート作家の大久保英治氏が活動の拠点を岩美町に置かれた（1999）ことに始まる。大久保は2000年の大イベント「鳥取砂丘新発見伝」にも参加している。

2009年「美術における自然」鳥取展「岩美 人・文化・芸術祭」（鳥取の現代美術展実行委員会）で旧岩美病院でのアーティスト・イン・レジデンス（招待作家展）と岩井地区住民による「光とランドアート展」が岩美現代美術展の始まりとなった。

アーティスト・イン・レジデンスとは、海・山の景観に恵まれた岩美町に滞在してもらい、その印象を自由な手法で表現していただくもので、2010年「岩美国際現代美術展」（鳥取県地域文化芸術振興プラン実行委員会・文化庁）では韓国、ドイツ、大久保、岩美の作家たちも加わり「人と自然のアートについて 岩美町の可能性」のシンポジウムも行われ、2011年「岩美芸術祭」（岩美芸術祭実行委員会）には町内の窯元さんたちも参加されている。その後2019年の第12回展まで実に60人を超す作家の作品が展示されたが、中でも韓国人作家が多かったのは企画者の大久保英治、陰谷曉子氏の人脈による。著名な美術家によるシンポジウムや各地区での子ども向けワークショップや民家展示なども行ったが、2020年から新型コロナのため3年間の中止となった。

会場のスタジオ652（旧岩美病院）はかく病室が作家ごとの空間に使えて便利だったが、古い病院で壁に穴や汚れがあり、岩美町づくりの会や岩井温泉区の方々に塗装していただいたり、野外のランドアート造りにも協力していただいた。町商工観光課にも随分とお世話になった。

私は体調のこともあってコロナ中断を機に実行委員を退かせてもらったが、コロナが終わった2023年に再び岩美現代美術展が復活し、岩美高校生も加わった企画なども計画されているとか、この展覧会が発展して町内外に現代美術の楽しさを発信して載せたいと願っている。

2024年8月

岩美現代美術展のあゆみ

岩美現代美術展実行委員

実行委員長 油浅郁夫

「ランドアート」と「アーティスト インレジデンス」を岩美町に持ち込んだのは大久保英治氏です。「ユーラシアアートプロジェクト」で氷の板約200枚でドームを岩美町陸上海岸に制作。韓国大邱に向けていると云う。寒風の中30人からの町民が協力しました。

大久保氏は岩美町牧谷に住み、「鳥取砂丘新発見伝」（2000）や、県立博物館での個展、また「美術における自然」大阪展（2008）・鳥取展（2009）を企画、この間「岩美人・文化・芸術祭プロジェクト」を企画しました。

この企画の中で「この地の水・空気・風・そして地形で育った過去の歴史や人物を知り生かすこと、今の生活を考えることは未来につながる。1300年の時間にわたり源泉としての湯の街 岩井地区から活性化をすすめる。このことは人と文化と芸術はその土地でそれぞれが独立しているのではなく、歴史や自然条件の中から生まれ、文化を育んでいる。（中略）人を育てるプロジェクト 総合芸術の視点からすすめるものである。」と述べています。

こうして2009年から「Studio652」旧岩美病院2階の病室を中心に「岩美国際現代美術展」が始まりました。当初は病院のイメージから来館者は少なかったが、徐々に近隣市町村からも増え現代美術展が浸透してきました。初回より「公開制作」・「ワークショップ」・「ギャラリートーク」を続けています。これは作家さんと来館者の距離をちぢめました。展示作品を観賞するだけでなく、制作過程を知ることで鑑賞の幅が広がりかつ、作家さんの人柄にも興味が広がったと思います。旧病院の取り壊し予定とのことで、2019年からは会場を岩美町中央公民館ロビーに移しました。いろいろ制約がありますが、公民館利用者は多数あり中高生も多くありがたくなります。

15回目の今年のワークショップは岩美高校に大変お世話になりました。山本修司氏の提案で「近い将来進路を決めなければならない高校生に、話を聞きながら落書きを、青谷の和紙に何でもいいので書いてもらおう。」非日常の2時間、効果のあったワークショップでした。岩井温泉地区の「灯りのオブジェ」・「灯籠流し」も協力隊・公民館有志・灯籠流しの会など途切れないで続けているのは素晴らしい事だと思います。

2016年の公開シンポジウムで 片山みやび氏は「デンマークに2年いた。北欧の森林地帯は薄暗いイメージだが緯度が高いので太陽が低く、森の奥まで光が届き室外明るい。これを表現した。」また申京愛氏は「すべての物は大きさ・形・色彩は光をおして目に入る。何とかこの光を捉えられないかと思いついたのが日光写真だ。」と話しておられました。宮沢賢治の作品にいろいろな色が出てきます。草原を渡る風の色。栗の木の色。夜の灯りや星の色、思いもよらない色の表現をしています。しっかりと見る、一瞬の動きもしっかりと捉える、見えない裏側も見える事が出来るのが作家さんなのかな？と感じました。

15回を迎えこの冊子を出すことが出来ました。多くの作家さんにお会い出来ました。何回かお出で頂いた方は町内を自由に移動出来ます。長年にわたり作家さんや実行委員会を支えて下さったボランティアの方々には本当に感謝申し上げます。「岩美現代美術展」は地域の人・文化に少しは貢献出来たのかなと思います。次世代に引き継ぎ、更なる広がり期待します。

2024年8月

第1回

2009年8月開催

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine



岩美
人・文化・芸術祭プロジェクト
2009年8月8日(土)～8月23日(日)
■会場：Studio652(旧岩美病院)、岩井温泉区



第1回

岩美 人・文化・芸術祭プロジェクト

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine



関連企画

□岩美の仕事シリーズ Vol.1 「海の道具展」

日時：2009年8月8日(土)～23日(日)

会場：Studio652 (旧岩美病院)

〔企画〕油浅郁夫

□「町内の人物写真展(30人)」

日時：2009年8月8日(土)～23日(日)

会場：Studio652 (旧岩美病院)

〔企画〕油浅郁夫

第2回

2010年3月開催

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine

Iwami International Exhibition of Contemporary Art — People and Nature in Tottori —

松葉ガニと温泉と自然とアートが集う町、鳥取県岩美郡岩美町

岩美国際現代美術展 —鳥取の人と自然

シム・ムンセップ /Shin Moon Seup
 ソ・ヨンソン /Suh Yong Sun
 チョン・イルヨン /Jeong Il Young
 ホ・ユンヒ /Huh Yunhee
 チェ・ソクホ /Choi Sukho
 ヴェロニカ・ドバス /Veronika Dobers
 カトリン・パウエル /Katrin Paul
 大久保英治 /Eiji Okubo
 岡野元房 /Motofusa Okano
 河本文則 /Fuminori Komoto
 高木義隆 /Yoshitaka Takagi
 藤原勇輝 /Yu-ki Fujiwara

「人と自然」をテーマに
多様な価値観と方向性を持つアートが岩美に集う!



■会期：2010年3月6日(土)～14日(日) 会期中無休

開催時間：11:00～18:00 観覧料：無料 March 6 - March 14, 2010

■会場：鳥取県岩美郡岩美町、岩井温泉地区、Studio652 (旧岩美病院)、岩美駅周辺

■主催：鳥取県地域文化芸術振興プラン実行委員会・文化庁

協力：鳥取県・岩美町・岩井温泉区・岩井温泉ゆかむり温泉管理機構・NPO ゆかむり協力隊・ターナー色彩株式会社・加藤義夫(美術評論家)

第2回

岩美国際現代美術展 一鳥取の人と自然

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine



Artist



シム・ムンソップ
Shim Moon Seup

1942年韓国生まれ、彫刻家
1965年国立ソウル大学校美術学部卒業。
元・中央大学美術学部教授 (ソウル)



チョン・イルヨン
Jeong Il Young

1964年韓国生まれ
2002年M.F.A.国立ソウル大学校美術大学
西洋画科卒業



チェ・ソクホ
Choi Sukho

1955年韓国生まれ
1999年京都市立芸術大学大学院美術研
究科彫刻専攻修了(M.F.A.)



カトリン・パウル
Katrin Paul

ドイツ生まれ、写真家・美術家
2004年多摩美術大学大学院美術研究科
博士後期課程修了
多摩美術大学にて博士号取得



岡野 元房
Motojima Okano

1966年鳥取県岩美郡岩美町生まれ
岩美町で制作活動



高木 義隆
Yoshitaka Takagi

1972年大阪府生まれ



ソ・ヨンソン
Sub Yong Sun

1951年韓国生まれ
1980~1982年M.F.A.国立ソウル大学校
美術大学西洋画科



ホ・ユンヒ
Hub Yunbe

韓国生まれ
1991年梨花女子大学校美術大学西洋画科卒業
2003年M.F.A.ドイツブレメン芸術大学卒業



ヴェロニカ・ドバス
Veronika Dobers

ドイツ生まれ、画家
ブルク・ギービヒェンシュタイン美術デ
ザイン大学卒業



大久保 英治
Eiji Okubo

1944年兵庫県西宮市生まれ



河本 文則
Fuminori Kawamoto

1975年鳥取県生まれ
1999年名古屋芸術大学美術学部彫刻科
卒業



藤原 勇輝
Yu-ki Fujiwara

1976年鳥取県生まれ
2004年広島市立大学大学院彫刻専攻修了

第2回

岩美国際現代美術展 一鳥取の人と自然

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine

世界ジオパークネットワーク国内候補地、山陰海岸ジオパークエリアに含まれる浦富海岸のある鳥取県岩美郡岩美町で、「人と自然」をテーマとした「岩美国際現代美術展—鳥取の人と自然」展が開催されました。

松葉がにの漁獲量日本一の岩美町、1300年の伝統を刻む山陰最古の出で湯の岩井温泉地域で繰り広げられる国際現代美術展では、日本・韓国・ドイツの美術家12作家による、アーティスト・イン・レジデンス（滞在型現地制作）方式で、作品制作をすすめ発表しました。多様な価値観と方向性を持ったアートが岩美に集い、「人と自然」をテーマに地域の方々と、こころの国際文化交流を行いました。



第2回

岩美国際現代美術展 ―鳥取の人と自然

IWAMI Contemporary Art Exhibition
Commemorative magazine

関連企画

□オープン・アトリエ Studio 652 (旧岩美病院)

日時:2010年2月1日(月)~3月5日(金)
場所:岩美町役場
作家12名がアーティスト・イン・レジデンス(滞在型現地制作)方式で作品制作をすすめ、制作過程を一般公開しました。

□公開シンポジウム

テーマ「人と自然のアートについて ―岩美町の可能性―」

日時:2010年3月6日(土) 15:00~17:00
場所:岩美町役場
パネリスト:シム・ムンソップ、ソ・ヨンソン
ヴェロニカ・ドバス、カトリン・パウロ
大久保英治
司会進行:加藤義夫(美術評論家)

□ワークショップ「ホ・ユンヒ先生と岩美あたご福祉会岩井保育園園児」

日時:2010年2月8日(月) 10:00 ~ 11:30
園児24名参加。今回の美術展のテーマである「人と自然」に関連して、野山にある草花と絵の具を使った作品づくりに取り組みました。

□藤原勇輝ワークショップ開催

日時:2010年2月6日(土)・25日(木)・3月4日(木)
「身からでたさび」をテーマに障子に「錆(さび)文字」を転写して平面作品をつくるワークショップを3回にわたって開催しました。参加者4名。

□岩美の作家シリーズ Vol.1 「岩美の有志作家展」

日時:2010年2月1日(月)~3月5日(金)
会場:Studio652(旧岩美病院)
〔企画〕城戸昭人

□岩美の仕事シリーズ Vol.2 「海の道具展」

日時:2010年3月6日(土)~14日(日)
会場:Studio652(旧岩美病院)
〔企画〕油浅郁夫

□鳥取の作家シリーズ#.1 ―infinity―

日時:2010年3月6日(土)~14日(日)
会場:Studio652(旧岩美病院)
〔作家〕Kendai

□「華道展」

日時:2010年3月6日(土)~14日(日)
会場:Studio652(旧岩美病院)
〔企画〕加藤美登里、川上良子、福田かよ子

□「浦富海岸ジオエリア資料展」

日時:2010年3月6日(土)~14日(日)
会場:Studio652(旧岩美病院)
〔企画〕岩美町



第3回

2010年9月開催

Iwami International Exhibition
of Contemporary Art

Iwami International Exhibition of Contemporary Art

白ハタと温泉と自然とアートが集う町、鳥取県岩美郡岩美町

岩美国際現代美術展

ナム・チュンモ /Nam Tchunmo

ソ・ヨンソン /Suh Yong Sun

チョン・イルヨン /Jeong Il Young

チェ・ソクホ /Choi Sukho

大久保英治 /Eiji Okubo

上村卓大 /Takahiro Kamiura

河本文則 /Euminori Kawamoto

■会期:2010年

9月4日(土)~20日(月・祝) 観覧料:無料
September 4 - 20, 2010

■会場:鳥取県岩美町役場・岩井温泉区・田後地区
Studio652(旧岩美病院)・岩美駅周辺

■主催:岩美国際現代美術展実行委員会



第3回

岩美国際現代美術展

Iwami International Exhibition
of Contemporary Art



Artist



ナム・チュンモ
Nam Teunmo

1961年韓国生まれ



チョン・イルヨン
Jeong Il Young

1964年韓国生まれ
2002年M.F.A国立ソウル大学校美術大学
西洋画科卒業



大久保 英治
Eiji Okubo

1944年兵庫県西宮市生まれ



河本 文則
Fuminori Kawamoto

1975年鳥取県生まれ
1999年名古屋芸術大学美術学部彫刻科
卒業



ソ・ヨンソン
Sub Yong Sun

1951年韓国生まれ
1980～1982年M.F.A国立ソウル大学校
美術大学西洋画科



チェ・ソクホ
Choi Sukbo

1955年韓国生まれ
1999年京都市立芸術大学大学院美術研
究科彫刻専攻修了(M.F.A)



上村 卓大
Takabiro Kamiura

1980年高知県生まれ
2008年武蔵野美術大学大学院
博士(後期)課程満期退学

第3回

岩美国際現代美術展

Iwami International Exhibition
of Contemporary Art



関連企画

□ワークショップ「浜辺の音、海の音をつくろう」

日時：2010年8月19日(木)

会場：浦富海岸周辺

〔企画〕河下哲志

□ワークショップ「海の生き物を作ろう」

2010年8月30日(月) 10:30～ 会場：岩美西小学校

2010年8月31日(火) 10:30～ 会場：岩美北小学校

〔企画〕大久保英治

□岩美の作家シリーズ Vol.2 「岩美の有志作家展」

日時：2010年9月4日(土)～20日(月)

会場：Studio652(旧岩美病院)

〔企画〕城戸昭人

□岩美の仕事シリーズ Vol.3 「海の道具展」

日時：2010年9月4日(土)～20日(月)

会場：Studio652(旧岩美病院)

〔企画〕油浅郁夫

□山陰海岸ジオパーク展シリーズ Vol.2 「浦富海岸ジオエリア資料展」

日時：2010年9月4日(土)～20日(月)

会場：Studio652(旧岩美病院)

□岩美の小学生シリーズ VOL.1 「海の生き物展」

日時：2010年9月4日(土)～20日(月)

会場：Studio652(旧岩美病院)

□岩井有志展シリーズ Vol.3 「竹と石と光の造形展」

日時：2010年9月4日(土)～20日(月)

会場：岩井温泉区内

□灯籠流し

日時：2010年8月16日(月)

会場：岩井温泉区(蒲生川岩井大橋上流)

〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会

□報告展(前回の美術展の様子)

日時：2010年7月～8月

会場：岩美町役場ほか



陶芸の里と温泉とアートが集う町 鳥取県岩美郡岩美町

岩美芸術祭

難波 勲
Isao Nanba

平田 俊之
Toshiyuki Hirata

山下 清志
Kiyoshi Yamashita

山本 教行
Noriyuki Yamamoto

パク ミンハ
Park Mi-Hwa

大久保 英治
Eiji Okubo

■会期: 2011年11月3日(木)~13日(日)
観覧料: 無料

■会場: 岩井温泉地区

■主催: 岩美芸術祭実行委員会



Artist

《窯元の世界》展示場所/岩井ゆかむり温泉共同浴場



難波 勲

Isao Nanba

1949年鳥取県生まれ

真名かいらうの里(真名焼窯元)
岩美郡岩美町真名1064-2 / TEL.0857-37-5322



山下 清志

Kiyoshi Yamashita

1967年鳥取県生まれ

延興寺窯(えんごうじがま)
岩美郡岩美町延興寺525-4 / TEL.0857-73-1219



平田 俊之

Toshiyuki Hirata

1973年鳥取県生まれ

いわみ工芸村 浦宮焼
岩美郡岩美町大字新井269 / TEL.0857-72-0524



山本 教行

Noriyuki Yamamoto

1948年鳥取県生まれ

クラフト館 岩井窯(いわいがま)
岩美郡岩美町宇治134-1 / TEL.0857-73-0339

《アーティスト・イン・レジデンス》展示場所/水辺公園(岩井温泉区内)



パク ミンハ

Park Mi-Hwa

1957年韓国ソウル生まれ
1979年 College of Fine Arts,
Seoul National University (BFA)



大久保 英治

Eiji Okubo

1944年兵庫県西宮市生まれ

第4回

岩美芸術祭

Iwami Art Festival



関連企画

□ワークショップ「海辺の秋の時間」

会期：2011年10月24日（月） 会場：岩美西小学校
会期：2011年10月25日（火） 会場：岩美北小学校
〔企画〕 大久保英治

□岩美の作家シリーズ Vol.3 「岩美の有志作家展」

日時：2011年11月3日（木）～13日（日）
会場：岩井老人福祉センター
〔企画〕 城戸昭人

□山陰海岸ジオパーク展シリーズ Vol.3 「浦富海岸ジオエリア」

日時：2011年11月3日（木）～13日（日）
会場：岩美町立渚交流館
〔企画〕 岩美町立渚交流館

□岩井有志展シリーズ Vol.4 「光のランドアート」

日時：2011年11月3日（木）～13日（日）
会場：水辺公園（岩美町岩井）
〔企画〕 岩井温泉区



第5回

2012年8月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition

アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

秋 仁燁 (チュ・インヨフ)
Choo In Youp

申 京愛 (シン・キョンエ)
Shin Kyung Ae

進 叡 (シン・エ)
Jim Yea

高木義隆 (たかぎよしか)
Yoshitaka Takagi

■会期：2012年 8月26日(日)～9月5日(水)
観覧料：無料

■会場：鳥取県岩美町 Studio652 (旧岩美病院)
《開催時間：11:00～16:00》鳥取県岩美郡岩美町浦富652
岩井温泉区 水辺公園
《開催時間：終日》鳥取県岩美郡岩美町岩井

■主催：岩美現代美術展実行委員会

第5回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



秋 仁燁
Choo In Youp

1963年韓国ソウル市生まれ



進 叡
Jin Yea

1971年韓国仁川生まれ



申 京愛
Shin Kyung Ae

1974年韓国テグ市生まれ



高木義隆
Yosbitaka Takagi

1972年大阪府生まれ

第5回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープン・アトリエ

日時：2012年8月17日（金）～23日（木）
会場：Studio652（旧岩美病院）
アーティスト・イン・レジデンス（滞在型現地制作）方式で
作品制作をすすめ、制作過程を一般公開しました。

□公開シンポジウム「アーティストが感じたジオパークのまち」 — アートが持つ地域づくりの可能性について —

日時：2012年8月26日（日）
会場：岩美町立渚交流館
パネリスト：チュ・インヨプ、ジン・エ、シン・キョンエ、高木義隆
司会進行：赤井あずみ（インディペンデント・キュレーター）

□山陰海岸ジオパーク展

日時：2012年8月26日（日）～9月5日（水）
会場：岩美町立渚交流館
〔企画〕岩美町立渚交流館

□岩井有志展シリーズ Vol.4「ランドアートで地域づくり」

日時：2012年8月26日（日）～9月5日（水）
会場：岩井温泉区 水辺公園（岩美町岩井）

□灯籠流し

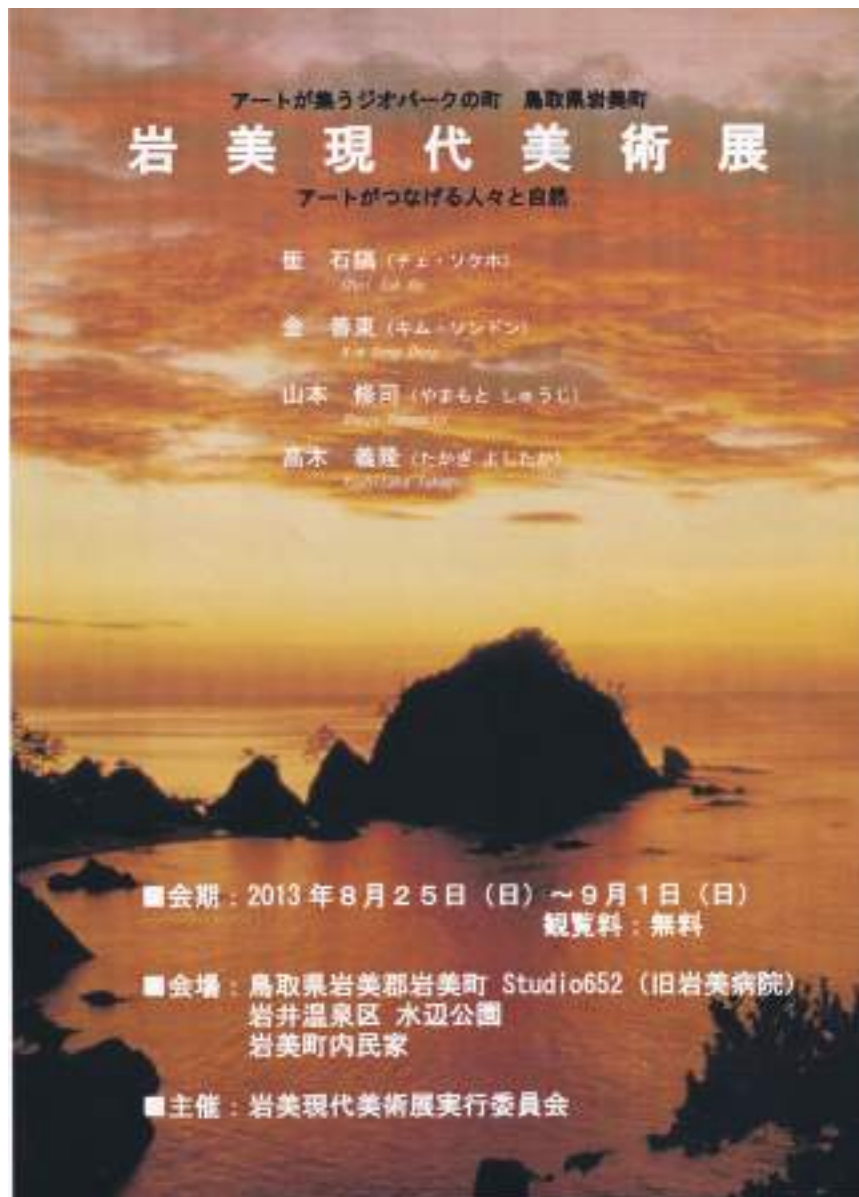
日時：2012年8月16日（木）
会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会



第6回

2013年8月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition



アートが舞うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

■ 庄 石橋 (チェ・ソクホ)
Choi Sukho

■ 金 善東 (キム・ソンドン)
Kim Song Dong

■ 山本 修司 (やまもと しゅうじ)
Shuji Yamamoto

■ 高木 義隆 (たかぎ よしたか)
Yoshitaka Takagi

■ 会期：2013年8月25日(日)～9月1日(日)
観覧料：無料

■ 会場：鳥取県岩美郡岩美町 Studio652 (旧岩美病院)
岩井温泉区 水辺公園
岩美町内民家

■ 主催：岩美現代美術展実行委員会

第6回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



チェ・ソクホ
Choi Sukho

1955年韓国生まれ
1999年京都市立芸術大学大学院美術研
究科彫刻専攻修了(M.F.A)



山本修司
Shuji Yamamoto

1959年大阪府生まれ



キム・ソンドン
Kim Song Dong

1950年兵庫県生まれ



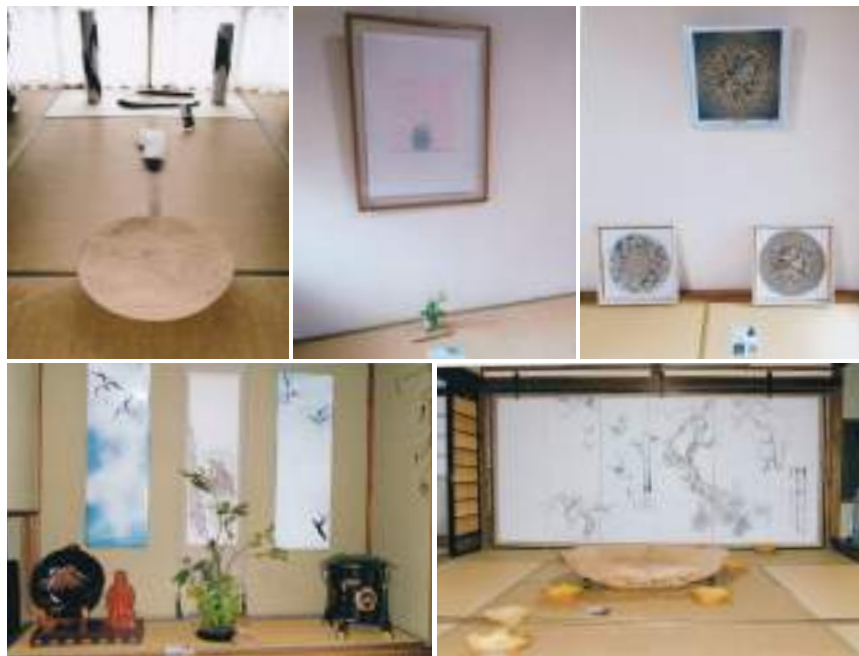
高木義隆
Yoshitaka Takagi

1972年大阪府生まれ

第6回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

- 公開制作「流れゆく天の水」
日時：2013年8月5日(月)～11日(日)
会場：岩井温泉区 水辺公園
- アーティスト交流会
日時：2013年8月25日(日)
会場：岩美町立渚交流館
- 岩井有志展シリーズ Vol.5「光のランドアート」
日時：2013年8月25日(日)～9月1日(日)
会場：岩井温泉区 水辺公園
- 灯籠流し
日時：2012年8月16日(金)
会場：岩井温泉区(蒲生川岩井大橋上流)
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会
- デザインする6企画展
日時：2012年5月1日～
会場：オービット美術館(岩美町岩井349)



第7回

2014年9月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition

Iwami Contemporary Art Exhibition
アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

洪 鉉旗 (ホン・ヒュンキ)
Hong, Hyun-Ki

山本修司 (やまもとしゅうじ)
Shuji Yamamoto

■会期：2014年 **9月5日(金)～9月15日(月)**
《開催時間：10:00～17:00》 観覧料：無料

■会場：鳥取県岩美町 Studio652 (旧岩美病院)
《岩井温泉エリア》岩井温泉・水辺公園
《浦富海岸エリア》福乃家・浦富太郎

公開シンポジウム「アートによる地域創造」

■会期：2014年 **9月6日(土)**
《開催時間：13:30～15:30》 入場無料

■会場：岩美町中央公民館

パネリスト：團 紀彦 建築家
野田邦弘 鳥取大学地域学部地域文化学科教授
総司会：法橋 誠 鳥取大学 理事(地域連携担当)・副学長

■主催：岩美現代美術展実行委員会




第7回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



洪 鉉旗
Hong, Hyun-Ki

1947年韓国慶北醴泉生まれ
弘益大学校美術学部及び同大学院修了



山本修司
Shuji Yamamoto

1959年愛媛県松山市生まれ
兵庫県宝塚市在住
1982年大阪芸術大学
芸術学部美術学科 卒業

Symposium 《パネリスト》



團 紀彦
Noribiko Dan

1956年神奈川県生まれ。1979年東京大学工学部建築学科卒業、同大学院で横文彦に師事。1984年米国イェール大学建築学部大学院卒業。
代表作として台北桃園国際空港第一ターミナル再生計画、日月潭風景管理処、表参道keyakiビルなど。



野田邦弘
Kunibiro Noda

鳥取大学地域学部地域文化学科教授（文化政策、創造都市論）。早稲田大学政治経済学部卒業。2004年までは横浜市職員としてコンテンポラリーダンスフェスティバル「ヨコハマアートウェーブ'89」の企画制作や「横浜みなとみらいホール」の開設準備など文化行政に携わる。

第7回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□公開シンポジウム「アートによる地域創造」

日時：2014年9月6日（土）
会場：岩美町中央公民館
パネリスト：團 紀彦、野田邦弘
司会進行：花橋 誠（鳥取大学 理事 地域連携担当・副学長）

□岩井温泉ぶらぶら歩き

日時：2014年9月5日（金）～ 15日（月）
場所：岩井温泉エリア
岩井温泉源泉かけ流し宣言を行った岩井温泉エリアにワークショップで制作された作品を展示します。

□岩美現代美術展 収蔵作品展

日時：2014年9月5日（金）～ 15日（月）
場所：福乃家（岩美町浦富2924）
5年にわたリレジデンス（現地滞在型制作）方式で行われた
展覧会作品の数々を展示します。

□ワークショップ 小石でつくる自分だけのお皿 「一片（ひとひら）の器」

日時：2014年8月30日（土）
場所：岩井温泉 水辺公園
対象：小学生～大人
〔講師〕山本修司

□ワークショップ 岩美の子どもたちと一緒に 「オリジナル白イカを作ろう?!」

日時：2014年8月5日（火）
場所：浦富保育所
対象：浦富保育所園児
〔講師〕高木義隆

□山の道具 木挽き展

日時：2014年9月5日（金）～ 15日（月）
場所：浦富太郎（岩美町浦富 荒砂神社前）
作家、洪 鉉旗による山で大木を切るための木挽き鋸を使って
インスタレーション作品を展示します。

□オープン・アトリエ

日時：2014年8月27日（水）～ 9月3日（水）
場所：Studio652（旧岩美病院）

□岩井有志展シリーズ Vol.6 「ランドアートで地域づくり」

日時：2014年9月5日（金） 15日（月）
会場：岩井温泉区 水辺公園

□灯笼流し

日時：2014年 8月16日（土）
会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）
〔企画〕ゆかむりの里灯笼流し実行委員会

□BLOWIN'DAY 「ぶらりと」どうぞ!展」

日時：2014年9月5日（金）～ 15日（月）
会場：オービット美術館（岩美郡岩美町岩井349）



第8回

2015年8月開催

Iwami Contemporary Art Exhibition

Iwami Contemporary Art Exhibition

アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

毛利泰房 (もうり やすふさ)
Yasufusa Mohri

金 英美 (キム・ヨンミ)
Kim Young Mi

藤原勇輝 (ふじわら ゆうき)
Yuki Fujiwara

2015年 8月29日(土)～9月6日(日)

《開催時間：10:00～18:00》 観覧料：無料

■会場：鳥取県岩美町 Studio652(旧岩美病院)

公開制作 Studio 652 ※制作現場をご覧ください

2015年 8月20日(木)～8月27日(木)

《開催時間：10:00～18:00》

ワークショップ「石ころアート・ゆかいな動物たち」

2015年 8月22日(土) 大岩交流センター

《開催時間：10:00～12:00》 参加費：無料

2015年 8月23日(日) 講生・一寸法師の館

《開催時間：10:00～12:00》 参加費：無料

■主催：岩美現代美術展実行委員会



第8回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary Art Exhibition



Artist



毛利泰房
Yasufusa Mohri

1940年大阪府生まれ
関西テレビ美術部を経て、現在フリーの
造形作家



藤原勇輝
Yuki Fujiwara

1976年鳥取県生まれ
2003年ドイツハノーバー専科大学に6ヶ月間
交換留学
2004年広島市立大学大学院彫刻専攻修了



金 英美
Kim Young Mi

1968年韓国ソウル生まれ
2000年京都市立芸術大学院 卒業 修士



第8回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープン・アトリエ

日時：2015年8月20日(木)～27日(木)
 会場：Studio652 (旧岩美病院)
 アーティスト・イン・レジデンス(滞在型現地制作)方式で
 作品制作をすすめ、制作過程を一般公開しました。

□オープニングイベントギャラリートーク & 交流会

日時：2015年8月29日(土)
 会場：Studio652 (旧岩美病院)
 パネリスト：毛利泰房、金 英美、藤原勇輝
 司会進行：小山勝之進(岩美現代美術展実行委員会代表)

□ワークショップ 石ころアート「ゆかいな動物たち」

日時：2015年8月22日(土) 日時：2015年8月23日(日)
 会場：岩美町立大岩交流センター 会場：蒲生活活性化施設・一寸法師の館
 対象：5歳～大人 対象：5歳～大人
 [講師] 毛利泰房

□岩井有志展シリーズ Vol.7 「灯のオブジェ」

日時：2015年8月29日(土)～9月6日(日)
 会場：岩井温泉区(岩井屋倉庫前庭)

□岩井地区公民館有志「光のランドアート」

日時：2015年8月29日(土)～9月6日(日)
 会場：岩井温泉区(岩井水辺公園)



□灯籠流し

日時：2015年 8月16日(日)
 会場：岩井温泉区(蒲生川岩井大橋上流)
 [企画] ゆかむりの里灯籠流し実行委員会

第9回

2016年9月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition

Iwami Contemporary Art Exhibition
 アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

片山 みやび (かたやま みやび)
 Miyabi Katayama

申 京 愛 (シン・キョンエ)
 Shin Kyung Ae

西 嶋 みゆき (にしじま みゆき)
 Nishijima Miyuki

2016年 9月3日(土)～9月12日(月)
 《開催時間：10:00～18:00》 観覧料：無料

■会場：鳥取県岩美町 Studio652(旧岩美病院)

公開制作 Studio 652 ※制作現場をご覧いただけます
 2016年 8月25日(木)～8月31日(水)
 《開催時間：11:00～17:00》

■主催：岩美現代美術展実行委員会

牧谷のカキツバタ群落

第9回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



片山みやび
Miyabi Katayama

1965年兵庫県西宮市生まれ
1990年京都市立芸術大学大学院
美術研究科 絵画専攻 版画科修了



西嶋みゆき
Miyuki Nishijima

1983年大阪府生まれ
2006年近畿大学文学芸学部 卒業



申 京愛
Shin Kyung Ae

1974年韓国テグ市生まれ
2004年長崎大学大学院
教育学研究科 修了

第9回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープン・アトリエ

日時：2016年8月25日（木）～31日（水）
会場：Studio652（旧岩美病院）
アーティスト・イン・レジデンス（滞在型現地制作）方式で
作品制作をすすめ、制作過程を一般公開しました。

□オープニングイベント公開シンポジウム

日時：2016年9月3日（土）
会場：岩美町役場1F町民ホール
パネリスト：片山 みやび、申 京愛、西嶋 みゆき
司会進行：三浦 努（鳥取県立博物館 主幹学芸員）

□ワークショップ

色めくガラスジュエリー「妖精の煌き」

日時：2016年8月11日（木）
会場：蒲生活性化施設・一寸法師の館
対象：一般（中学生以上）
〔講師〕片山みやび

□ワークショップ

「夢見る青写真」

日時：2016年8月29日（月）
会場：岩美町立みなみ保育所
対象：みなみ保育所園児
〔講師〕申 京愛

□岩井有志展シリーズ Vol.09「灯りのオブジェ」

日時：2016年8月12日（金）～9月12日（月）
会場：岩井温泉区 西法寺付近
〔企画〕岩井ゆかむり協力隊有志、岩井地区公民館有志

□灯籠流し

日時：2016年8月16日（火）
会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会



第10回

2017年8月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition

Iwami Contemporary Art Exhibition
アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

團 紀彦
Norihiko Dan

棚山 孝
Takashi Tochiyama

山本修司
Shuji Yamamoto

針谷 賢
Masaru Harigai

平田良之
Yoshiyuki Hirata

展覧会
2017年 **8月5日(土)~8月21日(月)**
開催時間: 10:00~17:00 観覧料: 無料
会場: 鳥取県岩美町 Studio652 (旧岩美病院)

野外制作・展示 「語り継がれるということー麒麟獅子ー」
2017年 **7月30日(日)~8月11日(金)** 会場: 岩美町大谷海岸

シンポジウム 「地域における現代美術の可能性」
2017年 **8月5日(土)** 開催時間: 14:00~16:00 入場: 無料 会場: 岩美町中央公民館

■主催: 岩美現代美術展実行委員会

第10回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



團 紀彦
Norihiko Dan

1956年神奈川県生まれ
1979年東京大学工学部建築学科卒業、
同大学院で横文彦に師事。1984年米国
イエール大学建築学部大学院卒業。



棚山 孝
Takashi Tochiyama

1953年大阪府生まれ



針谷 賢
Masaru Harigai

1967年群馬県生まれ
建築家/一級建築士
1989年東京電機大学卒業



山本修司
Shuji Yamamoto

1959年愛媛県生まれ 兵庫県宝塚市在住
1982年大阪芸術大学
芸術学部美術学科 卒業



平田良之
Yoshiyuki Hirata

1967年東京都生まれ
1988年多摩美術大学建築学科入学

第10回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□シンポジウム「地域における 現代美術の可能性」

日時：2017年8月5日(土)

会場：岩美町中央公民館講堂

《1部》基調講演「建築と〇〇の共生」〔講師〕團 紀彦
《2部》パネルディスカッション

パネリスト：團 紀彦、棚山 孝、山本修司

進行：三浦 努（鳥取県立博物館 主幹学芸員）



□野外制作・展示「語り継がれるということー麒麟獅子ー」

招聘アーティスト4名が、麒麟獅子をモチーフに大谷海岸の砂浜で
野外作品を作り上げます。期間中ならどなたでも参加OK。

日時：2017年8月5日(土)

会場：制作・展示会場：大谷海岸（西側）

《作品制作期間》2017年7月30日(日)～8月2日(水)

《作品展示期間》2017年8月3日(木)～8月11日(金)

《完成披露イベント》2017年8月5日(土)

大谷獅子舞保存会が麒麟獅子の演舞を披露



□岩井地区アートシリーズ Vol.10

「灯りのオブジェ & エコ」

日時：2017年8月5日(土)～8月21日(月)

会場：岩井地区アート主会場（国道9号線沿い造成地）

岩井温泉ぶらぶら歩き／岩井温泉区中央線・瀬戸川沿い

〔企画〕岩井地区アート実行委員会、岩井地区公民館



□灯籠流し

日時：2017年8月16日(水)

会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）

〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会

第10回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



第11回

2018年9月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition

Iwami Contemporary Art Exhibition

アートが集うジオパークの町 鳥取県岩美町

岩美現代美術展

アートがつなげる人々と自然

友田多恵子

Taeko Tomoda

金 善東

Kim Song-Dong

毛利泰房

Yasufusa Mohri

高木義隆

Yoshitaka Takagi

城戸昭人

Akito Kido

出村雅俊

Masatoshi Demura

大丸真紀

Maki Daimaru

大丸友紀

Yuki Daimaru

展覧会

2018年 9月1日(土)~9月18日(火)

開催時間: 10:00~17:00 観覧料: 無料

会場: 鳥取県岩美町 Studio652 (旧岩美病院)

ランドアート「子ども美術館」

2018年 9月1日(土)~9月18日(火) 会場: 岩美町東浜海岸

オープニングイベント「友田多恵子によるアーティストトーク」

2018年 9月1日(土) 時間: 14:00~15:00 入場: 無料 会場: Studio652

主催: 岩美現代美術展実行委員会



第11回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



友田多恵子

Taeko Tomoda

1945年大阪府生まれ



金 善東

Kim Song-Dong

1950年~2016年兵庫県生まれ



毛利泰房

Yasufusa Mohri

1940年大阪府生まれ
毎日放送、関西テレビ美術部を経て、現在フ
リーの造形作家、漫画家。



高木義隆

Yoshitaka Takagi

1972年大阪府生まれ

城戸昭人

Akito Kido

1952年鳥取県生まれ
岩美町在住

出村雅俊

Masatoshi Demura

1980年鳥取県生まれ
写真家 鳥取市在住

大丸真紀

Maki Daimaru

1976年鳥取県生まれ
鳥取市在住

大丸友紀

Yuki Daimaru

1976年鳥取県生まれ
鳥取市在住

第11回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープニングイベント「友田多恵子によるアーティストトーク」

日時：2018年9月1日(土)
会場：Studio652 (旧岩美病院)
アーティスト：友田多恵子
聞き手：尾崎信一郎 (鳥取県立博物館 副館長)

□ランドアート「子ども美術館」

日時：2018年9月1日(土)～9月18日(火)
会場：東浜海岸 (イタリアンレストラン アルマーレ付近)
《完成披露イベント》2018年9月1日(土)

□ワークショップ 「手作りモビールワークショップ」

日時：2018年8月5日(日)
会場：東コミュニティセンター
対象：一般 (小学生以上)
〔講師〕毛利泰房

□ワークショップ 「動物のモビールをつくろう！」

日時：2018年8月6日(月)
会場：岩美町立大岩保育所
対象：保育所園児
〔講師〕毛利泰房

□ワークショップ 「海の生き物を描こう！」

日時：2018年7月30日(月)
会場：岩美町立みなみ保育所
対象：みなみ保育所園児
〔講師〕高木義隆

□鳥取県立博物館「コレクション宅配便」 × どこでもアートおしゃべり隊 presents 「見て話して聞いて!アートといっしょに友達になれる鑑賞会」

日時：2018年9月12日(水)
会場：東浜海岸 (イタリアンレストラン アルマーレ付近)
完成披露イベント：2018年9月1日(土)

□岩井地区アートシリーズ Vol.11 「灯りのオブジェ」

日時：2018年8月12日(日)～9月18日(火)
会場：岩井地区アート会場 (国道9号線沿い造成地)
〔企画〕岩井地区アート実行委員会、岩井地区公民館



□灯籠流し

日時：2016年8月16日(木)
会場：岩井温泉区 (蒲生川岩井大橋上流)
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会

第12回

2019年10月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition



第12回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



和田 彩
Aya Wada

書家／筆跡鑑定士／学術博士
兵庫県神戸市生まれ
神戸大学大学院博士課程修了 六彩舎主宰



キム ソンドン
Miyuki Nishijima

1950年～2016年兵庫県生まれ



チョン イルヨン
Jeong Il Young

韓国生まれ
ソウル大学校西洋画科卒業
ソウル大学校大学院西洋画専攻修了

第12回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープニングイベント

日時：2019年10月12日（土）
会場：岩美町中央公民館
《セレモニー》大谷獅子舞保存会
《ギャラリートーク》和田 彩
聞き手/小山勝之進（実行委員会代表）
《ウエルカムティー》紅茶の会（代表 藤原一輝）

□ランドアート（野外制作）「未来へ」

日時：2019年10月12日（土）～10月22日（火）
会場：東浜海岸（イタリアンレストラン アルマーレ付近）

□ワークショップ「オリジナル扇子づくり」

日時：2019年8月24日（土）
会場：東コミュニティセンター
対象：一般
〔講師〕和田 彩

□あおや和紙工房による加工体験ワークショップ 「因州和紙を使った御朱印帳づくり」

日時：2019年10月5日（土）
会場：岩美町中央公民館 第2研修室
対象：一般

□岩井地区関連企画「灯りのオブジェ」

日時：2019年8月10日（土）～8月26日（月）
会場：岩井地区アート会場（岩井大橋近く）
〔企画〕岩井地区アート実行委員会、岩井地区公民館

□関連企画「あおや和紙工房資料展示」

日時：2019年10月12日（土）～10月22日（火）
会場：Studio652



第13回

2023年2月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist/ 崔 石鎬
CHOI SUK-HO

第13回

岩美現代美術展

2023. 2.12 Sun - 2.19 Sun
10:00-17:00 ※最終日は15:00まで / 観覧無料
会場: 岩美町中央公民館
鳥取県岩美郡岩美町清富1038-6
主催: 岩美現代美術展実行委員会 共催: 鳥取県

IWAMI Contemporary Art Exhibition

第13回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



崔 石鎬

Choi Sukho

1955年韓国京畿道生まれ 京都府亀岡市在住
 1977年中央大学校 芸術大学絵画科 卒業
 1986年中央大学校 芸術大学大学院西洋画科 卒業
 1997年京都市立芸術大学 大学院研究生 (彫刻) 修了
 1999年京都市立芸術大学 大学院美術研究科彫刻専攻 修了

第13回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition

「アートがつなげる人々と自然」をテーマに、アートを通じて地域の魅力を再発見するこの美術展も、これまで国内外から多くの作家を招へいし、開催に取り組んでまいりましたが、近年はコロナの影響により中止が続いていました。しかし、関係者の皆様をはじめ、多くの方々のご協力により、3年ぶりの開催が実現しました。



関連企画

□オープニングギャラリートーク

日時：2023年2月12日(日)

会場：岩美町中央公民館

チェ ソクホ(作家) × 山下真由美(大阪市立美術館学芸員)による対談
作品展示会場にて作品を見ながら作家と来場者も含めトーク



第14回

2023年9月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist

柴田知佳子

Shibata Chikako

IWAMI Contemporary
Art Exhibition

第14回

岩美現代美術展

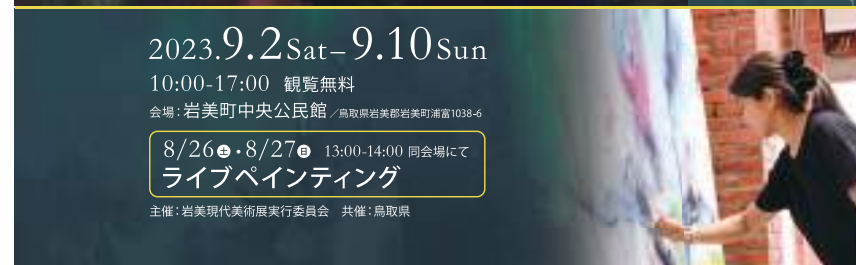
2023.9.2 Sat - 9.10 Sun

10:00-17:00 観覧無料

会場：岩美町中央公民館 / 鳥取県岩美郡岩美町浦富1038-6

8/26(土)・8/27(日) 13:00-14:00 同会場にて
ライブペインティング

主催：岩美現代美術展実行委員会 共催：鳥取県



第14回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist



柴田 知佳子

Chikako Shibata

1968年大阪市生まれ
1991年神戸大学教育学部美術科 卒業
1994年神戸大学大学院美術教育研究科 修了



高木義隆

Yoshitaka Takagi

1972年大阪府生まれ

第14回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□ライブペインティング《2日間開催》

日時：2023年8月26日（土）・8月27日（日）
会場：岩美町中央公民館

□オープニングギャラリートーク

日時：2023年9月2日（土）
会場：岩美町中央公民館
アーティスト：柴田知佳子（作家）
聞き手：尾崎信一郎

（鳥取県教育委員会美術振興監※鳥取県立美術館館長予定者）

□ワークショップ「岩美町百景」

日時：2023年8月24日（木）・8月25日（金）
会場：岩美町中央公民館
対象：一般

〔講師〕高木義隆

□岩井地区関連企画「灯りのオブジェ」

日時：2023年8月5日（土）～9月10日（日）
会場：岩井地区アート会場（岩井大橋近く）
〔企画〕岩井地区アート実行委員会、岩井地区公民館

□岩井地区関連企画「灯籠流し」

日時：2023年8月16日（水）
会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会



第15回

2024年8月開催

Iwami Contemporary
Art Exhibition



Artist
山本修司
Shuji Yamamoto

第15回 岩美現代美術展

2024.8.10 Sat - 8.17 Sat
10:00-17:00 観覧無料 ※8/11①・8/12②は休館日 ※最終日は12:00まで
会場：岩美町中央公民館 / 鳥取県岩美郡岩美町浦富1038-6

オープニングギャラリートーク
2024.8.10 Sat 13:30~14:30 同会場にて【申込不要】
山本修司 (作家) × 三井知行 (学芸員 / 真庭市蒜山ミュージアム)


主催：岩美現代美術展実行委員会
共催：鳥取県「令和6年度市町村等連携型地域活性化拠点事業」

IWAMI Contemporary
Art Exhibition


第15回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition




Artist



山本 修司
Shuji Yamamoto

1959年愛媛県生まれ 松山在住
1982年大阪芸術大学 芸術学部美術学科 卒業



第15回

岩美現代美術展

Iwami Contemporary
Art Exhibition



関連企画

□オープニングギャラリートーク

日時：2024年8月10日（土）
会場：岩美町中央公民館
山本修司（作家）
×三井知行（学芸員／真庭市蒜山ミュージアム）による対談
作品展示会場にて作品を見ながら作家と来場者も含めトーク

□ワークショップ「今#みんなのアートシーン」

日時：2024年7月19日（金）
会場：岩美高等学校 体育館
対象：岩美高等学校1年生（一般参加不可）
〔講師〕山本修司

□岩井地区関連企画「灯りのオブジェ」

日時：2024年8月4日（日）～8月20日（火）
会場：岩井地区アート会場（岩井大橋近く）
〔企画〕岩井地区アート実行委員会、岩井地区公民館

□岩井地区関連企画「灯籠流し」

日時：2024年8月16日（金）
会場：岩井温泉区（蒲生川岩井大橋上流）
〔企画〕ゆかむりの里灯籠流し実行委員会



私のAIR（アーティスト イン レジデンス）

招聘作家 山本修司

私は2013年、出品作家である高木義隆さんに誘われ、町内の民家に展示させていただいたのが、始まりです。旧岩美病院をメインに、民家や公園での開催で、街のいろいろな方が携わるイベントでした。

これを切っ掛けに、翌2014年韓国の作家 洪鉉旗さんとレジデンスに参加。慣れない地でも、同じ目的で行動していると、言葉は通じにくとも急速に信頼関係が生まれ、2015年韓国大邱にて個展を開催して頂きました。

この年、河原石のオブジェを初めて発表しました。作品タイトルは、産霊(むすび) Martreなど、古事記からのインスピレーションを伴うものです。

それは、この地域の出雲大社や、古代日本の神話から誘発されたものです。

その後2017年の参加では、栩山孝さんと麒麟獅子をモチーフに、大谷海岸に流れ着いた廃材で、オブジェを制作。團建築設計事務所出身の針谷さんと平田さんが舞台装置を担当。大谷獅子舞保存会の方々が無を披露するイベントが開催されました。

祭りは、その土地を結束させる継承イベントですが、もう一つの伝承、徐々に変わっていく営みに合う変革が、アートが示す役割ではないかと思っています。

この年、團紀彦さんと私の作品タイトルにもなっていた、鎮守の森の大切さ、不思議や魅力について、雑談した事を思い出します。

今、東京藝大では、いろいろな街とAIR活動を繰り返し広げています。

私の住む街でも知事を巻き込み展開中ですが、民俗学民謡など基本になる気付きの大切さは、内と外の交流 AIRにより実感する事が出来ると思います。

岩美では、一過性ではなく15回目の開催となる現代美術展。

複数参加させていただいた私は、AIRからのいろんな芽が見えるような気がします。

初めから携わって来られた陰谷暁子さん、歴代の岩美町役場の方、町民有志の方々の賜物であってほしいと願っています。

2024年7月

好奇心は人生をリードする人生は好奇心に従うこと

招聘作家 洪 鉉旗

若い頃、韓国の東海岸を旅するたびに、そこにじっと立って、遠くの水平線の向こうにある日本はどんな国だろうと考えていました。好奇心を抱きました。

夢があるとき、天は道を開く。2003年8月、私は青谷紙工房の企画展に招聘され渡日しました。紙の作品の3人のアーティスト。その時、楮木が韓国と日本は違うと実感しました。当たり前、紙質は違うはず。また、砂丘の海岸を歩きながら考えました。この大量の砂はどうやってここにたどり着いただろう。潮流の理由だろうか。

2014年9月、岩美現代美術展に参加しました。廃虚となった病院をアーティストのエキサイティングなステージとして転用する。良いアイデア、良いプロジェクト。

人生は出会いです。良い人との出会いは幸せであり、祝福です。蔭谷さん、油浅さん、作家の山本修司さん、榎本武利町長、東京の建築士團紀彦さん、川下さんなど。みなさん真摯に生きている人たち。ありがたくて嬉しかったし、また会いたくなります。

岩美町に現代美術館の設立を期待します。

2024年7月14日 韓国大邱にて

芸術こそ平和

招聘作家 申 京愛

2012年と2016年の夏、私は岩美現代美術展に2回参加しました。岩美の美しい海とリアス式海岸、歴史ある温泉といった豊かな自然もとても素晴らしかったのですが、何よりも心に残るものは岩美の人々の笑顔と優しさです。

慣れぬ場所での作品制作で悩んで悪戦苦闘していた時に、皆さんにたくさん励まされました。それが忘れられません。さらに岩美の皆様が助けられ、私の作品制作においても薄い和紙に青写真技法を挑戦するという新たな展開ができました。私のアーティストとしての成長を見守りいただいたことを心から感謝しております。岩美で学んだ「人と人の心を豊かにするアートこそ、平和につながる」ことをこれからも大切にして生きたいと思います。

2024年7月19日 韓国大邱にて

岩井ゆかむり協力隊のかかわり

岩井ゆかむり協力隊 松本光義

岩美現代美術展が15回連続成功裏に取められたこと、関係者の皆様のご尽力に敬服するばかりです。岩井ゆかむり協力隊は第1回岩美現代美術展から数年間、ランドアート作家大久保英治氏の指導のもと、「光のランドアート」を製作し、その後の岩井地区アート「光のオブジェ」を今日まで継続し作成・展示できたことは、大久保英治氏から得た知識・技術と、岩美現代美術展実行委員会のご支援の賜物と深謝申し上げます。

ところで「岩井ゆかむり協力隊」は、平成20年(2008年)岩井温泉区有志18人が立ち上げたものです。“おやじパワーで地域おこし”を合言葉に、その活動の目的を①「活力ある岩井温泉区づくり」②「体を動かし健康づくり」とし、環境美化として岩井温泉区の蒲生川河川敷やスポーツ公園・水辺公園の草刈り、伝統行事継承としてゆかむりの里灯籠流し協賛等の活動でスタートしました。

そのようななか、鳥取県東部の文化・風土を全国へ紹介する「2009鳥取・因幡の祭典プレイベント」の一つに、「ランド・アート」※1を岩井温泉水辺公園に設置することが決まり、その設計製作指導を大久保英治氏が、製作を岩井ゆかむり協力隊が実践しました。

このことを切っ掛けにその後も2014年まで光のランドアート※2として大久保英治氏の指導のもと、岩井地区の活性化も願い各種アートを製作し展示しました。岩井温泉街はほのかな灯に包まれ、幻想的な雰囲気を醸し出したと自画自賛するところです。

そして、2015年からは岩井ゆかむり協力隊を主体とする岩井地区アート実行委員会を発足し「灯のオブジェ」※3と名を打って、キノコアート、ドームアート、ペットボトルタワー(岩井地区公民館製作品)などを製作・展示しライトアップしてきました。特に2017年の県主催「みんなでエコ宣言プロジェクト」に賛同しての「岩井エコ宣言ボード」※4の設置は、アートとエコがコラボした現代アートと自負します。また、最近では、地区民のアイデア・意見を基に、地元宇治の傘踊りの傘もアートに加えた「灯のオブジェ」※5は、地区民や温泉客から「地域性と華やかさが加わり癒されます」と好評です。

今後は、岩井をこよなく愛する岩井ゆかむり協力隊として、活動の目的を常に睨みつつ環境美化や文化振興を推進するなか、岩美現代美術展関連企画(灯のオブジェ&灯籠流し)をいつまでも継承する所存です。



※1：ランドアート



※2：光のランドアート



※3：灯のオブジェ



※4：岩井エコ宣言ボード



※5：灯のオブジェ

2024年8月

岩美現代美術コレクション展

2012年7月開催

Iwami Contemporary
Art Collection Exhibition

岩美現代美術展イベント

岩美現代美術コレクション展



チョン・イルヨン Joong Il Young



パク ミンハ Park Mi-Hwa



高木義隆
Yoshiko Takagi

岩美町では、これまで3年にわたり、レジデンス（現地滞在型制作）方式により、様々な美術家を招聘して、展覧会を開催してきました。今回のコレクション展は、今までに各作家が抱いた岩美町の印象をもとに制作した作品を展示します。

また、平成24年8月26日から4回目となる「岩美現代美術展」を、「アートがつける人々と自然」をテーマに開催します。世界ジオパーク認定の山陰海岸ジオパーク・浦富海岸エリアで形成された〈大地の彫刻〉を舞台に、招聘アーティストがそこに暮らす人々・生活・文化に触れて制作した作品を、レジデンス方式により発表します。

会期 **2012年7月7日(土)~20日(金)**

《休館日 9日(月)・17日(火)》 観覧料：無料

時間 **9:00~17:00**

会場 **岩美町立渚交流館ホール**

鳥取県岩美町大字牧谷690-20 TEL: 0857-73-0118



ホ・ユンヒ Hih Yanhee



大久保 英治
Eiji Ohubo



ソ・ヨンソン Suk Yong Sun



ヴェロニカ・ドバース Veronika Dibers



新聞掲載

一部抜粋

Iwami Contemporary
Art Exhibition



日本海新聞／2009年3月2日掲載



日本海新聞／2009年3月3日掲載



産経新聞／2009年3月6日掲載



日本海新聞／2009年12月17日掲載



日本海新聞／2009年3月7日掲載



日本海新聞／2010年3月7日掲載

新聞掲載

一部抜粋

Iwami Contemporary
Art Exhibition



日本海新聞／2009年3月6日掲載



日本海新聞／2009年3月9日掲載



日本海新聞／2013年8月29日掲載



毎日新聞／2016年9月7日掲載

新聞掲載・テレビ取材

一部抜粋

Iwami Contemporary
Art Exhibition



日本海新聞/2019年10月11日掲載

ケーブルテレビ「岩美町チャンネル」



会場

岩美現代美術展メイン会場など紹介

Iwami Contemporary
Art Exhibition



□スタジオ652 鳥取県岩美郡岩美町浦富652
旧岩美病院を当建物の番地を名称に取り入れ「スタジオ652」と名称。2009年の第1回から2019年の第12回まで毎回会場として、また参加作家の作品制作アトリエとしても使用されました。20××年に〇〇を理由に取り壊されました。



□岩美町中央公民館
鳥取県岩美郡岩美町浦富1038-6



□岩井地区
岩井水辺公園：鳥取県岩美郡岩美町宇治
灯籠流し／岩井温泉 岩井大橋蒲生川左岸上流



□岩美町役場
鳥取県岩美郡岩美町浦富675-1



□ハウス641
2009年の第1回から20〇〇年の第00回までアーティスト・イン・レジデンス(滞在型現地制作)方式で、作品制作をすすめるにあたって作家たちが生活する住居として用意されました。





アートがつなげる人々と自然
岩美現代美術展

主催
岩美現代美術展実行委員会

総合プロデューサー
蔭谷暁子

— 岩美現代美術展記念誌 —

協力
岩美現代美術展実行委員会

編集
岩美現代美術展実行委員
油浅郁夫 松本光義 片村文系

印刷製本
株式会社グラフィック

デザイン
Dloop design

発行
一般社団法人鳥取クリエイティブプラットフォーム

発行日
2024年11月30日

